

No. 1293

ヤクルト、初の日本一 —”78. 日本シリーズ—

10月22日、東京・後楽園球場で行われたヤクルト対阪急の日本シリーズ最終戦はヤクルトが松岡投手の好投で勝ち、プロ野球初の日本一に輝いた。時に午後5時7分、広岡監督が宙に舞い、セ・リーグに5年ぶりのチャンピオンフラッグをもたらしたのである。シリーズ最優秀選手には通算4ホームー、10打点と大活躍の大杉選手が授賞。ヤクルトの優勝は球団創立以来実に29年ぶりの快挙でした。

日中新時代スタート —鄧小平副首相来日—

中国最高クラスの指導者、鄧小平副首相は10月22日、羽田空港着の専用機で来日した。

中国政府の首脳が日本を公式訪問したのは1949年の新中国建国以来初めてのこと、日中新時代のスタートが今ここに始まった。23日、首相官邸に福田首相を表敬訪問、その後、日中条約の批准書交換式に立ち合った。皇居で天皇陛下と会見、中世紀にわたって戦いを繰り返した両国の関係にピリオドを打つ“和解の儀式”が進められた。

鄧副首相夫妻が宮中午さん会に出席した様子は23日夜のテレビで中国に放映されたが、ある中国人は「過去のことは水に流そう、これは中日友好時代の象徴です」と語った。24日、午前田中元首相を私邸に訪問、日中國交正常化への努力に感謝し、「我々は古い友人を決して忘れない」と固い握手をかわした。

午後は、日産自動車の神奈川県・座間工場を視察、ベルトコンベヤーシステムによる大量生産の模様を驚きの目でながめた。技術交流に熱意を示す副首相は「現代化がどういうものかわかった。経済の発達した国、とりわけ日本の産業界の協力を歓迎する」と語り、精力的に公式日程を消化した。